

授 業 科 目 名	必修・ 選択別	単位数	対象 学年	学 期	曜・限	担 当 教 員
ライフサイクル医学（産科婦人科）	必修	3	3	2	月～金	河野 康志（産科婦人科）他

【科目名の英文】 Obstetrics & Gynecology

【授業の概要】

- ・生殖系の構造と機能を理解し、生殖器に問題を有する患者の診断と治療に関する知識を学ぶ
- ・妊娠、分娩と産褥期の管理に必要な基礎知識とともに、母子保健、生殖医療のあり方を学ぶ
- ・胎児・新生児・乳幼児・小児期から思春期にかけての生理的成長・発達とその異常の特徴および精神・社会的な問題を理解する。

【具体的な到達目標】

<構造と機能>

- ① 生殖腺の発生と性分化の過程を説明できる
- ② 女性生殖器の発育の過程を説明できる
- ③ 女性生殖器の形態と機能を説明できる
- ④ 性周期発現と排卵の機序を説明できる
- ⑤ 閉経の過程と疾病リスクの変化を説明できる

<診断と検査>

- ① 血中ホルモン（卵胞刺激ホルモン(Follicle-Stimulating Hormone <FSH>)、黄体形成ホルモン(luteinizing hormone <LH>)、プロラクチン、ヒト絨毛性ゴナドトロピン(human chorionic gonadotropin <hCG>)、エストロゲン、プロゲステロン) 測定値を評価できる
- ② 骨盤内臓器と腫瘍の画像診断（超音波断層法、コンピュータ断層撮影<CT>、核磁気共鳴画像法<MRI>、子宮卵管造影(hysterosalpingography <HSG>)所見を概説できる
- ③ 基礎体温の所見を説明できる
- ④ 膣分泌物の所見を説明できる
- ⑤ 妊娠の診断法を説明できる
- ⑥ 妊娠に伴う身体的変化を概説できる
- ⑦ 胎児・胎盤検査法（超音波検査、分娩監視装置による）の意義を説明できる
- ⑧ 羊水検査法の意義と異常所見を説明できる

<症候>

- ① 不正性器出血、乳汁漏出症、膣分泌物（帯下）の増量、膣乾燥感、性交痛をきたす疾患を列挙し、その病態を説明できる
- ② その他の症候
貧血、腹痛、腹部膨隆（腹水を含む）・膨満・腫瘍、尿量・排尿の異常、月経異常・無月経

<疾患>

- ① 内外生殖器の先天異常を説明できる
- ② 卵巣機能障害、更年期障害を概説できる
- ③ 不妊症の系統診断と治療を説明できる
- ④ 子宮筋腫・子宮腺筋症の症候、診断と治療を概説できる
- ⑤ 子宮内膜症の症候、診断と治療を説明できる
- ⑥ 外陰、膣と骨盤内感染症の症候、診断と治療を説明できる
- ⑦ 子宮頸癌・子宮体癌<子宮内膜癌>の予防、症候、診断、治療を説明できる
- ⑧ 卵巣腫瘍（卵巣癌、卵巣嚢腫）の症候、診断、治療を説明できる
- ⑨ 絨毛性疾患（胞状奇胎、絨毛癌）の症候、診断、治療を説明できる
- ⑩ 主な異常妊娠（流産、切迫流産、異所性妊娠、妊娠高血圧症候群、多胎妊娠、骨盤位）の病態を説明できる
- ⑪ 主な異常分娩（早産、微弱陣痛、遷延分娩、回旋異常、前置胎盤、癒着胎盤、常位胎盤早期剥離、弛緩出血、分娩外傷）の病態を説明できる
- ⑫ 主な異常産褥（子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎）の病態を説明できる
- ⑬ 産科救急（産科出血、播種性血管内凝固<DIC>）の病態と治療を説明できる
- ⑭ 主な妊娠合併症（耐糖能異常、甲状腺疾患、toxoplasmosis, other agents, rubella, cytomegalovirus, herpes

simplex <TORCH>症候群) の病態を説明できる

<妊娠と分娩>

- ① 妊娠・分娩・産褥での母体の解剖学的と生理学的変化を説明できる
- ② 胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる
- ③ 正常妊娠の経過を説明できる
- ④ 正常分娩の経過を説明できる
- ⑤ 産褥の過程を説明できる
- ⑥ 育児に伴う母体の構造的・生理的な変化、身体精神問題について説明できる
- ⑦ 母子保健の意義を医学的に説明できる
- ⑧ 人工妊娠中絶の適応を説明できる
- ⑨ 帝王切開術の適応を説明できる

<成長と発達>

- ⑩ 胎児の循環・呼吸の生理的特徴と出生時の変化を説明できる
- ⑪ 主な先天性疾患を列挙できる
- ⑫ 新生児の生理的特徴を説明できる
- ⑬ 胎児機能不全(non-reassuring fetal status <NRFS>)を説明できる
- ⑭ 新生児仮死の病態を説明できる
- ⑮ 新生児マスキリーニングを説明できる
- ⑯ 新生児黄疸の鑑別と治療を説明できる
- ⑰ 新生児期の呼吸障害の病因を列挙できる)
- ⑱ 正常児・低出生体重児・病児の管理の基本を説明できる

【授業の内容】

回数	授業項目	授業内容	担当講座・教員	方法
1	妊娠の生理	妊娠成立、母体の生理	産婦・佐藤初	講義
2	妊娠初期の異常	妊娠悪阻、流産、切迫流産、異所性妊娠	産婦・衛藤	講義
3	早産、FGR 合併症妊娠①	早産、切迫早産、頸管無力症、胎児発育不全 GDM、甲状腺疾患合併妊娠	産婦・衛藤	講義
4	胎盤・羊水・臍帯の異常	前置胎盤、低置胎盤、癒着胎盤、常位胎盤早期剥離、羊水過多・過小	産婦・井上	講義
5	HDP、双胎	診断と管理	産婦・井上	講義
6	合併症妊娠②、血液型不 適合妊娠	診断と管理	産婦・佐藤初	講義
7	正常分娩	正常分娩、胎位、回旋、Bishop スコア	産婦・西田欣	講義
8	異常分娩	異常分娩、帝王切開、急速遂娩、分娩誘発	産婦・西田欣	講義
9	産褥、新生児	産褥の生理、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎、 新生児の呼吸・循環、NCPR	産婦・井上	講義
10	母児感染症	診断と管理	産婦・井上	講義
11	胎児心拍陣痛図	検査法と結果の解釈	産婦・西田欣	講義
12	妊娠の管理	妊婦健診、栄養管理、出生前診断	産婦・佐藤初	講義
13	産科ショック、産科 DIC	診断と管理 (羊水塞栓症、弛緩出血含む)	産婦・衛藤	講義
14	月経の調節機構・正常	性ホルモン、正常の月経発来機序	産婦・河野	講義
15	月経の異常・PCOS	無月経、高 PRL 血症、PCOS	産婦・河野	講義
16	生殖補助医療	種類、手法、適応	産婦・河野	講義
17	性分化とその異常	正常、異常、原因、診断、治療	産婦・河野	講義
18	性器形態異常	原因、診断、治療	産婦・河野	講義
19	不妊症	原因、診断、治療	産婦・岡本	講義
20	不育症	原因、診断、治療	特別講義・檜原	講義
21	子宮頸癌、CIN	原因、診断、治療、手術	産婦・西田正	講義
22	子宮体癌、増殖症	原因、診断、治療、手術	産婦・奈須	講義
23	良性卵巣腫瘍	原因、診断、治療、手術	産婦・矢野	講義

24	悪性卵巣腫瘍	原因、診断、治療、手術	産婦・矢野	講義
25	子宮内膜症	病態、診断、治療、基礎研究	産婦・奈須	講義
26	子宮間葉系腫瘍	子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮肉腫	産婦・奈須	講義
27	絨毛性疾患と外陰・膣の腫瘍	原因、診断、治療、手術、化学療法	産婦・甲斐	講義
28	婦人科悪性腫瘍手術	開腹手術、腹腔鏡手術、ロボット手術	産婦・西田正	講義
29	化学療法、放射線療法	殺細胞性抗癌剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤、放射線療法、副作用	産婦・甲斐	講義
30	更年期障害とホルモン療法	更年期障害の症状と治療、ホルモン補充療法、低用量ピル	産婦・岡本	
31	骨盤臓器脱	原因、診断、治療、手術	産婦・岡本	講義
32	婦人科腫瘍と遺伝	婦人科腫瘍と遺伝	産婦・甲斐	講義
33	性行為感染症	種類、原因、検査、治療法	産婦・西田欣	講義
34	急性腹痛	異所性妊娠、卵巣腫瘍捻転、PID など	産婦・矢野	講義
35	婦人科臓器解剖学	婦人科臓器解剖と他臓器との関わり	産婦・西田正	講義
36	産婦人科病理	婦人科腫瘍、胎盤	産婦・矢野	講義
37	女性生殖器画像診断学	女性生殖器画像診断学	放射・井出	講義
38	遺伝子診断、遺伝相談	遺伝子診断、遺伝相談	小児・井原	実習
39	子宮頸癌検診	子宮頸部細胞診異常	未定	講義
40	胎児超音波診断	胎児超音波診断	未定	講義

【アクティブラーニングの内容】 学生に意見を述べてもらう場を頻りに設ける講義の途中で、学生の理解を確認するための質問を適宜行う	【その他の工夫】
---	-----------------

【時間外学修の内容と時間の目安】 30分～1時間程度 必要な知識については各自が参考書を用いて事前に学習しておく。教室ではその知識を必要とする課題解決に時間をあてる

【教科書】 病気がみえる vol.9 婦人科・乳腺外科 第4版 MEDIC MEDIA 病気がみえる vol.10 産科 第4版 MEDIC MEDIA
--

【参考書】 標準産科婦人科学 第5版 医学書院 プリンシプル産科婦人科学1(婦人科) 第3版 メジカルビュー社 プリンシプル産科婦人科学2(産科) 第3版 メジカルビュー社 など

【成績評価方法及び評価の割合】 本試験、レポート、授業態度などを総合的に評価する。 概ね本試験70%、その他レポート、授業態度などを30%の重み付けで評価する。総合的に60%の得点で合格とする。ただし総合得点で60%に達していても、内分泌、婦人科腫瘍、産科およびその他の分野のいずれかで著しく学習目標に達していないと判断される場合は、不合格とし、個別の再試験を行う場合があるので留意する。

【注意事項】

【備考】

教員の実務経験の有無	○	医師
教員以外で指導に関わる実務経験の有無	×	
実務経験をいかした教育内容	産婦人科分野に関する解剖、病態生理、診断、治療などを教育する。	
授業形式	対面授業	